

職員交流の場

サークル活動助成金制度(ヨガ・軟式野球部・ボーリング等)



仕事も遊びも全力投球!申請により、サークル活動には助成金を支給しています。例えば、美香会野球部「ピコーズ」は、初心者を中心の和気あいあいとしたチーム。年齢や所属施設を越えて集まった仲間たちが、地域リーグでの初勝利を目指して活動しています!野球未経験でも大歓迎!マネージャーも募集中です!

法人合同新年会



2年に1度、法人全体で新年会を開催しています。会場はホテルニューオータニ幕張で、400名以上が参加するにぎやかなイベントです。普段なかなか会えない他施設の職員とも顔を合わせることができ、食事や会話を楽しみながら、交流の輪が広がります。恒例の「新春大抽選会」はとても盛り上がります!

福利厚生

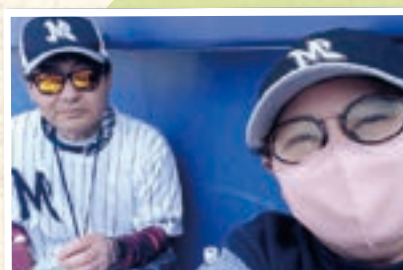
住宅手当・
シェアハウス
紹介制度



とにかく安く、
身ひとつで引っ越しを。

シェアハウスの紹介を行っています。住宅手当の2万円を利用すると、1ヶ月約3万円で生活することができます。ジムやシアター・小体育館があり、Wi-Fi・水道光熱費も込み。生活家電も一通り揃っているの、寮の代わりに使用頂けます。紹介割引あり!

マリーンズを
専用席で
観戦!



応援グッズを持って、
いざ球場へ!

千葉ロッテマリーンズ シーズンシート

八千代美香会ではプロ野球千葉ロッテマリーンズのシーズンシートを契約しており、ZOZOマリンスタジアムの専用席で観戦を楽しむことができます!

県外
研修旅行に
参加



観光もしながら、
リフレッシュな研修を。

勤続15年目に、観光も兼ねた県外研修を実施しています。写真は令和5年度に行った広島研修の時のもの。参加は自由ですが、ほとんどのスタッフが参加する、楽しいイベントです!

他にも...

- ・法人合同新年会
- ・育児休暇制度
- ・サークル活動助成金制度
- ・社員旅行
- ・リゾートクラブ利用制度
- ・旅行サイトの特典
- ・職員送迎制度
- ・新任スタッフ研修
- ・法人研修
- ・施設内研修
- ・資格取得支援

朋松苑サービス
センター主任 本多 弘憲

平成18年9月～ 特養介護職として採用
平成22年7月～ 特養ユニットリーダー介護職
平成27年5月～ 特養フロアー介護主任
令和6年3月～ デイサービス主任兼生活相談

法人の15周年研修で広島を選択して行ってきました。日頃接点のない法人内の歴戦の強者たちとの慰安旅行、様々な話を聞き有意義な交流が出来て、明日から頑張ろうと思える素晴らしい思い出となっています。また観光や豪華な宿に宿泊できるなど、最高に楽しい時間を過ごせました。こういう機会があったら参加したい、と思える内容なので、機会がありましたらみなさんぜひ!



採用サイト

BIKOU STYLE WEB

採用サイトも随時更新中!最新のお知らせや、Webでしか見られない企画を掲載!
<https://bikou-style.net/>

採用に関するお問い合わせ

TEL:047-482-8670

採用担当池田・志方までお気軽にご連絡ください!



こちらから
エントリー
できます!

SNS・ブログでも情報配信中!

各施設ごとに、日常のできごとや行事の記録をブログやSNSにアップしています!イベント情報のお知らせもしているので、ぜひ一度のぞいてみてください!



Facebook
@yachijobikoukai



X
@YachiyoBikoukai



Instagram
@bikoustyle



美香会ブログ
<http://blog.bikou.net/>

BIKOU STYLE



社会福祉法人 八千代美香会 採用マガジン

YACHIYO BIKOUKAI social welfare corporation

Recruit information

介護



ソーシャルワーカーって、 知ってる??

CONTENTS MENU

ソーシャルワーカーの種類

ソーシャルワーカーにインタビュー!

ソーシャルワーカーの魅力をご紹介します!

職員交流・福利厚生をご紹介します!

ソーシャルワーカーって、何??

ソーシャルワーカーは、社会福祉の相談援助職のことです。
悩みや困難を抱える人を支援するだけでなく、周囲への働きかけも、大切な仕事。
ソーシャルワーカーの仕事について、詳しく見てみましょう！

ソーシャルワーカーの種類

高齢者や子ども支援は想像がしやすいかもしれませんが、地域支援や福祉施設の管理・運営も仕事の一部。
ソーシャルワーカーは、さまざまな分野で活躍できる職業なんです。美香会ではこの4つに対応しています。

高齢者支援

- 日常生活の相談にのり、適切な支援を提供
- 老老介護となっている方の生活を援助
- 独り暮らしの方が地域と交わる機会を作る
- 高齢者福祉制度、介護保険制度などの紹介

主な職種
・生活相談員(社会福祉士・社会福祉士事など) ・介護支援専門員(ケアマネジャー)
主な就職先
・老人ホーム ・グループホーム ・通所介護(デイサービス等) ・短期入所施設

子ども支援

- 子育てに悩む親の相談に乗りサポートする
- 虐待やDVのある家庭環境の改善に努める
- いじめ、不登校の問題を探り解決に導く
- 親や学校など周囲の環境にも働きかけ、子どもとの関係を改善する

主な職種
・母子指導員 ・保育士 ・スクールソーシャルワーカー ・児童指導員
主な就職先
・保育園、こども園 ・教育機関 ・児童養護施設 ・児童相談所

地域支援

- 地域の人々をつなぐコミュニティをつくる
- ボランティア活動や、福祉への関心を促す
- バリアフリーのまちづくりに努める
- 災害時の支援のあり方を計画する

主な職種
・地方自治体の公務員 ・社会福祉士 ・生活相談員(ケースワーカー)
主な就職先
・地域包括支援センター ・社会福祉協議会等

福祉施設の管理・運営

- 福祉サービスについて相談やアドバイスを行う
- 利用者にも働く人にも快適な環境やシステムを考え、企画立案を行う
- 生活の向上を目指し、理想を持って施設を運営

主な職種
・社会福祉士 ・国・地方自治体の公務員 ・一般企業の福祉担当者
主な就職先
・福祉施設の管理職 ・福祉分野のマネジメント職

ソーシャルワーカーの魅力をご紹介します！

ソーシャルワーカーは、福祉の仕事の中でもやりがいのある仕事です。
どんなところが魅力的なのか、どんな人に向いているのか、見てみましょう！

人の役に立つ仕事

最もやりがいを感じるのは、“利用者やそのご家族等が抱えている困りごとや不安を解決し、喜んでもらえたとき”です。福祉・医療・教育・行政機関などで日常生活に支障が出ている方からの相談を受け、助言や指導、援助をおこないます。

社会に貢献できる仕事

ソーシャルワーカーは、介護サービスを必要とする人を支援する、社会的な貢献度のとても高い仕事です。「困っている人を助けたい」「社会に貢献したい」という気持ちがある人にふさわしいといえます。

“事業所の顔”としての存在

福祉事業所におけるソーシャルワーカーの最大の役割は、“事業所の顔”としてご利用者及びご家族の支援を行うことです。介護サービスをスムーズに受けられるよう、様々な制度を活用しながらサービス内容説明、契約、日々の支援等をしていきます。

八千代美香会の ソーシャルワーカーにインタビュー！

八千代美香会で実際にソーシャルワーカーとして働く人にインタビュー！
どのような場所で、どのような仕事をしているのか。魅力を感じる瞬間など、話を聞きました。

Q1. ソーシャルワーカーになろうと思った理由やきっかけは？

Q2. 介護職ではなく、ソーシャルワーカーを選んだ理由は何がありますか？

Q3. ソーシャルワーカーとして働く中で、嬉しかった出来事があれば教えてください！

**Q4. やりがいを感じるのとはどんな時ですか？
また、この仕事に魅力を感じる瞬間も教えてください。**

Q5. ソーシャルワーカーを目指す人に、メッセージをお願いします。



須賀 千重子 Chieko Suka

平成17年、異業種から中途で入職。特別養護老人ホーム、デイサービスなどでの現場経験を経て、現在は居宅介護支援センターブレメン習志野で相談援助業務に従事。趣味はダイビングとサッカー観戦です。

Answer.1

祖父の在宅療養がきっかけで、居宅介護支援に興味を持ち資格を取得しました。

Answer.2

介護職を経て、現在の業務についています。相談業務を行うには高齢者の実態や思いを知る必要があると考えていたので、まずは特別養護老人ホームの介護現場に飛び込みました。相談援助業務への転身は、理事長から声をかけていただき、背中を押してもらいました。自信はありませんでしたが思い切って決断しました。

Answer.3

自分が支援した人の状態が安定し、機能が向上した時はいつもうれしく思います。最近では、経口摂取が困難で余命を告げられた人が、居宅介護支援とリハビリを経て、経口摂取が可能となり命をつなぐことができました。本人、家族の望みが叶い、信頼関係が構築でき、チームみんなで成果を実感できました。

Answer.4

人生の終盤を生きている高齢者にはできないことが多くなり、いろいろな意味で喪失感を抱えています。やりがいを感じるのとは、その人たちがどのように支援をして元気になってもらうかプランニングをするときです。魅力を感じるのとは、支援をすることで「できる」「うれしい」を一緒に感じる瞬間です。

Answer.5

AIが主流になっている現代ですが、それぞれの問題解決に対して相談援助の役割は大きな意味を持っていると思います。人間の見たくない部分を見たり聴いたりすることもあります。それもまた自分にとって勉強になるとプラスに考えています。人と関わる仕事で大変なことも多いですが、それ以上に「できる」「うれしい」を共感できるやりがいのある仕事であると思います。少しでも関心を持ち、相談援助の仕事に興味を持っていたら嬉しいです。



五島 直子 Naoko Goshima

駒澤大学文学部社会福祉学科卒、民間の介護事業者、他社会福祉法人を経て、令和3年4月に東習志野地域包括支援センターに中途入職。もう1名の認知症地域支援推進員と共に、東習志野地域の認知症支援に取り組む。仕事と子育てを両立させるママとしての一面も合わせ持つ。

Answer.1

在宅サービスに従事していた経験と、住民であることで地域を知っている強みを活かせる認知症地域支援推進員・第2層生活支援コーディネーターという職種があることを知ったことがきっかけです。高齢の方の生活の上での困りごとの解決のお手伝いと、認知症になっても住み慣れた地域で暮らし続けることが出来るようにサポートをすることが出来たらと思い、希望しました。

Answer.2

長く在宅介護に携わってきました。現場でご利用者と接する中で、サービスの利用によってお手伝い出来る部分は一部であることを痛感しました。異なる角度から生活のサポートが出来たらと思い、この職種を選びました。

Answer.3

地域を歩いているときに住民の方に、名前を呼んで挨拶をしていただけた時です。地域に少しずつ受けて入れていただけていると感じ、嬉しく思います。

Answer.4

地域の住民の方の居場所づくりをお手伝い出来ていると感じる時です。センター主催のラジオ体操や高齢者のつどい、地域住民の方が主催されており、センターが後方支援をしている通いの場の「笑学校」などで皆さんのいきいきした様子が見られることは、やりがいにつながります。



笑学校の様子。笑顔を見るのが楽しみです！

Answer.5

毎日が勉強の日々ですが、自分の経験は何かしらの強みになると思っています。ご自分の目標を大切にいただけたらと思います。



上岡 拓馬 Takuma Kamioka

平成6年11月生まれ、淑徳大学総合福祉学部社会福祉学科卒業。平成29年4月、朋松苑に介護職員として入職。現場で経験を積み、令和4年4月から生活相談員として従事。

Answer.1

高校3年時、自宅に住んでいた祖母がショートステイ等のサービスを利用するにあたり、相談に来てくださったケアマネジャーと父のやり取りを見学して、親身になって相談に応じて下さったケアマネジャーの姿に興味と関心を抱き、自分も同じ立場の方々の相談を聞いて力になりたいと思ったのがきっかけです。

Answer.2

ご利用者本人の支援も重要ですが、ご利用者様の家族や関わりのある方々への支援まで携われる機会はソーシャルワーカーでないとなかなか経験できないと思い、ソーシャルワーカーの道を選びました。

Answer.3

ご利用者様の退院時にそのご家族様から、「朋松苑に戻れるようになって良かった。またよろしく願いいたします」と笑顔でおっしゃられた際に、とてもうれしい気持ちになりました。

Answer.4

ご利用者様やそのご家族様から笑顔で「ありがとう」とお言葉を頂いた時はもちろん、ご利用者様とそのご家族様から笑顔でお話される様子を見ると、朋松苑への生活に信頼してくださっているのだと感じます。そこからより多くのご利用者様、ご家族様への信頼を得られるように励んでいると思っています。

Answer.5

介護職や看護師などの他職種との調整、連携で難しいと感じることもありますが、ご利用者様やご家族様からの笑顔や、「ありがとう」の言葉を頂く心が温かくなり相手の気持ちに寄り添うことが出来たと感じます。

誰かとお話をするのが好きな方はもちろん、お話をするのはあまり得意でないけど誰か困っている人がいたら寄り添いたい！誰かの力になりたい！と思っている方にはとても向いている職種だと思います。またこの職種を通して、様々な職種の方々とつながりを作ることが出来るので、興味のある方はぜひ相談お待ちしております！！



電話での相談なども業務の一つです。